

2026 年度精密工学会春季大会関連事業 「新技術講演会—産学・産産連携への集い」実施報告

精密工学会では2013年度より産学連携と産産連携を支援する講演会を始めました。企業の皆様に精密工学分野の研究機関との共同研究や関連企業とビジネス交流の場、技術サロンを提供させていただくもので、本年度の春季大会初日の3月17日に埼玉大学で開催し約100名のご参加をいただきました。

午前中に「賛助会員の会」総会が開催され会長の継承が承認され、午後に新技術講演会が開催されました。

賛助会員企業の優れた製品・技術を代表し「精密工学会

技術賞」を受賞された企業から、受賞対象となった製品・技術のご紹介をいただきました。

賛助会員の会 小野崎会長（(株)ジェイテクト）より、賛助会員相互の交流の場として活用してもらいたい旨のご挨拶がありました。

「精密工学会技術賞」について、賛助会員の会運営委員長 松原副会長（京都大学）より説明があり、下記の受賞企業3社よりご講演をいただきました。

- ・THK(株)：ISO規格に準拠した寸法の8条列直動ボールガイドの開発
- ・三菱電機(株)：先進軽金属材料の積層造形における革新的プロセス制御技術の開発と応用
- ・(株)デンソー：不確実な事業環境を勝ち抜くトリプルS生産システム（SSS: Sustainable Smart Sensible）

受賞企業によるご講演後に質疑応答と参加者からのご意見をいただき、盛会のうちに講演会を終了いたしました。

最後に、精密工学会 山内会長（大阪大学）より本講演会の重要性と賛助会員へのさらなる期待も含めてご挨拶をいただきました。



【講演 質疑応答の会場風景】

文責：武田 稔（賛助会員の会 運営委員会幹事）



進行 武田運営幹事



小野崎 会長



松原運営委員長



THK(株) 山越様ご講演



三菱電機(株)
森田様ご講演



(株)デンソー
新井様ご講演



精密工学会 山内会長